

平和をこれからも……

読谷小学校 六年 仲田 真緒

私がいま平和について思っているのは

戦争がなく、家族や友達などがいること、

ことです。六年生になって、平和学習で、

なことを知りました。

平和学習の授業で一番心に残っていること

は、沖縄戦について調べたことです。沖縄戦

は今から約七十五年前に始まりました。

その時は、食べる物が少なく、私たちが

絶対に食べたくない物も食べなければいけな

いという事、

も知りました。この戦争で、県民の四人に一

人の命が奪われたことも分かりました。図書館

では、「白旗の少女」という本をかりて、戦

争はやっぱりこわいので、絶対にしたくない

こと、思いました。あと、戦争は、日常的生活

を全部なくしてしまふことを知りました。私

の身近にも、戦争を経験した人がいます。お

はあちゃんはい、七オレの時に戦争を経験し

たそうです。戦争の時代から今まで生きてい

たことがとてもスゴいことだと思ひました。

学校では戦争を経験した、上原さんと

吉川さんの話を聞きました。沖縄の学校は

二十一校しかなくて、ほとんどが那覇市に固

まっていたというのを聞いて、真逆の人達

は、学校に行けてたのかな？という疑問があ

りました。吉川さんの話で、

「人間が人間ではなくなる」

というのを聞いていました。最初は、どうゆ

うことがなと思ひました。その意味は、自分

の子供でも撃たれてしまつたら放つておく

と、いうことです。本当に自分がそうなつたら

とてもこわいだろうなと思ひました。

二人は今、九十二才です。だから、

戦争を経験した人が少なくなる前に、私たちが

に話してくれました。吉川さんと上原さんは、

思ひ出したくない戦争の事を教えてくれたの

で、私たちが今度は語りついでいきたいと思います

思ひました。

戦争を経験した人の話や、学校の平和学習

を
通
し
て
私
は
や
っ
ぱ
り
戦
争
は
や
り
た
く
な
い
し
や
っ
て
は
い
け
な
い
こ
と
だ
な
と
改
め
て
思
い
ま
し
た
。こ
れ
が
さ
も
家
族
や
友
達
を
も
つ
と
大
切
に
し
平
和
が
続
く
と
い
い
な
と
思
い
ま
し
た
。